

明けましておめでとうございます。

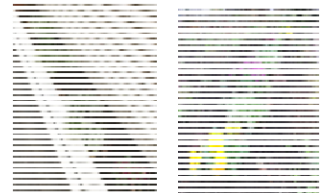
昨年は 1 年を表す漢字が「災」でしたが、本校としては大きなトラブルもなく、生徒たちの明るい表情がたくさん見られました。先月は、たくさんの生徒と教員が、寒さに負けず鬼ごっこに興じる場面もありました。今年は年号が計画的に切り替わるという歴史的な年ですが、時代の流れに合わせて変えていくべきところと、どんな時代でも変えずにいくべきところをよく見きわめて、学校を運営したいと思います。

かも鴨フェスタ

PTA 主催のかも鴨フェスタが 12 月 8 日に行われました。前日からいすを運んだり、テントを立てたり、窓を洗ったり、生徒たちも協力して準備をしました。

当日は PTA の方を中心に、唐揚げを揚げ

たり、朝から抜いてきたばかりの大根を並べたりと、一気に動き出しました。そして、10:00 の開場と同時にたくさんの方が入場し、さながらバーゲンのデパートのようでした。吹奏楽部やダンスの発表にもたくさんの方が集まり、とても楽しい一日でした。（昨年よりも多めに花を準備していたところ、少し売れ残ってしまいました。そこで、学校で買い取って、ファームボランティアさんに校内の美化に活用していただきました。）



中学校対抗ウォークラリー大会

「横須賀市青少年育成推進員連絡協議会」という組織があります。この会のみなさんは市内の青少年の健全育成のために活動してくださっています。本校でも、鴨フェスのストラックアウトの企画やチョコバナナなど、また、体育祭の熱中症対策のスポーツドリンクや周辺パトロールなどで大変お世話になっています。

鴨フェスの翌日 12 月 9 日の午前中に、こちらの会が企画してくださった「中学校対抗ウォークラリー大会」が行われました。13 回目の今年は、大津の地区が舞台となり、中学生の有志が約 40 チーム参加しました。本校からはソフトボール部、男女バスケットボール部がエントリーしました。



「寒かったけどおしゃべりしながら歩くのが楽しかった。」「大津にもこんな場所があるのかと、びっくりした。」「ポイントごとに会の方が立って居てくれたので迷わずにすんだ。」「終わった後、温かいカレーとお茶をいただいた。おいしかった。」「他校の知り合いもいたので話ができてうれしかった。」

会のみなさんの温かい気持ちがいろいろなところで感じられ、素敵な一時になったようです。

鴨居中学校区の小中の連携

11日、鴨居小の中川教頭先生が本校で一日研修を行いました。中学校で一日過ごすことで、生徒が9年間でどのように育っていくのか、中学校ではどのような指導の仕方をしているのかなどを体験して、それを小中一貫教育などに役立てていくのがねらいです。頭で分かっているけど、小学校の先生がじっくりと実感する機会はなかなかないのです。

終了後に中川教頭先生から「生徒たちの様子から、『鴨居中学校の生徒が大人を信頼している。』ということが伝わってきました。鴨居小学校の子どもたちは、きらきらしたとても良い目をしていますが、鴨居中学校の生徒たちも同じ目をしていました。日頃、中学校の先生方が、厳しくも温かい指導を生徒たちに行っているからだと思いました。」というお言葉をいただき、大変うれしく思いました。

また、11月28日には鴨居小学校に小原台小、鴨居中の職員が集まり、授業を参観して研究会を持ちました。どの学年の児童も授業に一生懸命取り組んでいた姿が印象的でした。この後、1月30日にはこの1年間のまとめの会を小原台小で行う予定です。

今後とも、鴨居中学校区の3校で、この地域の子どもたちの教育に真摯に取り組んでいきたいと思えます。

生徒会引き継ぎ式

12月25日、生徒会引き継ぎ式が行われました。前会長からはよりよい鴨中を作るために新しい伝統を作ってほしいというメッセージが、そして新会長からは前事務局から引き継ぐ決意が述べられました。真剣な中にも温かさが感じられるいい式でした。みんなで応援してほしいと思えます。



運動部活動モデル校研究発表会

本校は昨年から2年間にわたり横須賀市の運動部活動モデル校としての研究委託を受けていて、12月26日に、福地教諭が職員を代表して、その成果を発表しました。

体力測定の結果弱いことが分かった「投げる力」を伸ばす取り組み、いくつかの運動能力を効果的に伸ばすコーディネーティングトレーニングの取り組み、部員と顧問の部活動への満足度調査、そしてそれを元にしたミーティングの様子などについて、データグラフや生徒の活動の画像・映像などを駆使して発表し、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。

来年度以降も、今回の取り組み内容を生かした部活動運営を、文化部も含めて進めていきたいと思えます。

